

～1次案内～

趣旨：自然の雄大さや美しさとそれと隣り合わせの自然災害の際の状況を知るとともに、災害時の避難所生活を疑似体験し、その条件の中でよりよく生活していく知識・技能を身に付けるとともに、災害への日常的な備えと緊急時の対応について学ぶ。

主催：独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家

協力：美瑛町役場 大雪消防組合 上富良野自衛隊 美瑛町総務課ジオパーク・情報戦略推進室 雪印パーラー

後援：北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会 北海道高等学校長協会 上川管内教育委員会連合会 美瑛町教育委員会

日程：令和元年8月1日(木) 13:00 受付 ～ 8月8日(金) 13:30 解散【7泊8日】

会場：国立大雪青少年交流の家 十勝岳 及びその周辺

対象：小学校4年生～中学生

定員：20名(申込多数の場合、抽選になります)

参加費：	食費(21食分)	保険代	シーツ代	合計
小学生	12,000円	410円	600円	13,000円
中学生	12,150円			13,150円

※保険内容：死亡・後遺障害3,660,000円入院日額4,500円
通院日額3,000円賠償責任10,000,000円携行品不担保

内容：

噴火の足跡を感じよう(家庭教育サポート企業(株)佐川建設 佐川 泰正 氏)

山に登って、活火山の今を知ろう!(十勝岳ジオパーク推進協議会 山中 潤一 氏)

避難所生活に必要なものって?(日本赤十字北海道看護大学 根本 昌宏 氏)

もしもの時のライフラインを確保しよう!(日本技術士会 人見 美哉 氏 他)

避難所生活を体験してみよう!(陸上自衛隊上富良野駐屯地 荻田 隆一 氏)

災害食を作って食べてみよう(国立大雪青少年交流の家 職員)

…他、サバイバル要素がいっぱい!

無料送迎バス運行予定

8月1日【行き】

札幌駅発 9:30

↓

旭川駅 12:00

↓

美瑛駅 12:40

↓

交流の家着 13:00

8月8日【帰り】

交流の家発 13:40

↓

美瑛駅 14:00

↓

旭川駅 14:40

↓

札幌駅着 17:10

持ち物：保険証(写しでも可) 登山用具(ザック・登山靴など) 上靴 洗面道具(バスタオル・シャンプーなど) 参加費 水筒
常備薬 雨具 軍手 など (1日目の昼食は各自ご準備ください) ※詳細は事前案内でお知らせします。

※当施設では、内服薬の提供はありません。

※ドライヤーは浴室に2つ備えています。

※朝・晩の冷え込みが厳しいことがありますので、暖かい服装もご用意ください。

※当施設から貸し出し可能な物品もございます。ご不明な点がございましたらご相談ください。

申し込み方法：7月10日(水)～24日(水)までに、当交流の家ホームページからWeb申込にて受け付けます。

応募多数の場合、学年、男女比等を考慮の上、締切後に抽選を行います。抽選結果は、7月26日(金)までにお知らせします。

※Web環境がない方は、下記の問い合わせ先にご相談ください。

※事業の詳細い日程につきましては、17日(水)にHPでお知らせいたします。

〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉

TEL 0166-94-3121 FAX 0166-94-3223

e-mail taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp

担当： 門前・小林・梅田



↑Web申込はこちらから!

「もしも」は
いつ起こるか わからない —

その時、きみは...

どうする？

ただちに 避難せよ

災害サバイバルキャンプ

「住」を確保せよ！

「食」を確保せよ！

「〇〇」を確保せよ！

知ることから防災意識を高めよう

期日：8月1日～8日【7泊8日】

対象：「いざ」を身に付けたい小学校4年生～中学生

定員：20名

独立行政法人 国立青少年教育振興機構



国立大雪青少年交流の家

National Taisetsu Youth Friendship Center